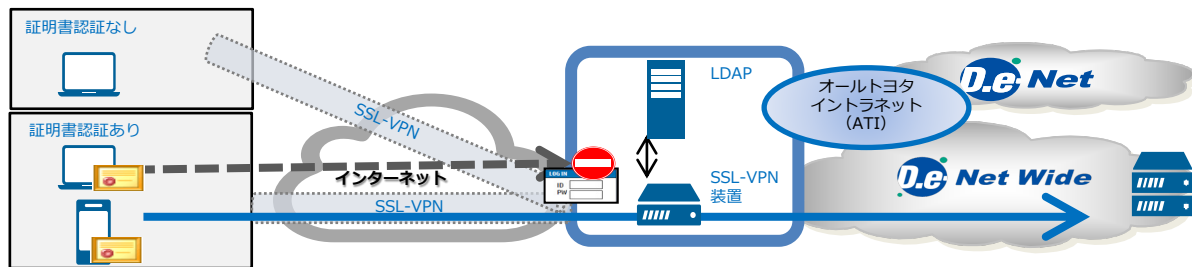


イントラSSL Type-L 提供機能



利用端末	認証方式	SSL-VPNトンネル方式	アクセス制御方式	イントラネット接続方式	運用管理
Windows	ID/PW	スプリットトンネル	ホワイトリスト方式	ATI接続	ID発行 NW設定
iOS	ID/PW+証明書	フルトンネル ※	ブラックリスト方式※	D.e-NetWide接続	接続実績確認
macOS	証明書	オンデマンド接続※			リモートサポート

【凡例】

※D.e-NetWide接続のみでの提供
標準機能
選択機能

提供機能一覧

主要機能	機能説明
端末接続	Windows、macOS端末およびiOS端末でご利用できます
認証	ID/パスワード認証、トヨタシステムズプライベート認証局から発行される端末証明書を組み合わせて多要素認証ができます。また、端末証明書認証のみの認証でユーザ操作を少なくして接続することができます。
SSL-VPN接続	SSL-VPNでインターネット区間を暗号化し、セキュアに接続します。HTTP/HTTPSだけでなく、SSHなどマルチプロトコルに対応しています。
公開システム/アクセス制御 イントラネット接続	ATI及び自社網へのアクセス制御ができ、必要なアプリケーションのみへの接続に限定できます。ATI接続とD.e-NetWide接続の2つのメニューから接続ネットワークの選択ができます。
管理ポータル	お客様管理者にポータルサイトを提供し、ID追加、削除、アクセス制御の発行利用状況の把握ができます。

利用端末、注意事項

サポートOS及びブラウザ	最新のサポートOSについては下記のサポートHPに記載しております。 http://www.d-cruise.jp/service/network/intra/ssl/jp/index.html
	本契約は、日本法人及び日本に在住のお客様のみ、契約が可能です。
	トヨタ自動車様内での規制に準じ、北朝鮮・イラン・キューバ・スーダン・シリアでの利用を禁止します。また、加えて法令を遵守することが必要であり、ご利用になる国で規制対象となっていないかご確認のうえ、お客様責任でご利用ください。
利用可能なお客様、および海外からの利用	2017年7月時点では、本サービスで利用するクライアントソフトウェアは国内法において暗号化ソフトに分類され、経済産業省の指定により輸出規制対象であるため、輸出許可申請が必要です。
	その他に米国商務省が規定する輸出規制（EAR）で使用・移転・輸出・再輸出できない国があります（本クライアントソフトウェアがECCN 5D992に該当するため）。規制される国についてはEARの774章（5D992）に記載されており、具体的な国名については738章のCountry Chartに記載されています。 (https://www.bis.doc.gov/index.php/regulations) ※2018年2月現在の禁止国：北朝鮮、イラン、キューバ、スーダン、シリア

- 新規OSへの対応のため予告なしに設備のバージョンアップをすることがあります。
- お客様は、自らの責任において、個人データの域外移転規制を含む国内及び海外における一切の法令を遵守する義務がございます。お客様に起因してお客様が被った損害については、弊社は責任を負いかねますこと、ご注意ください。

記載されている会社名、製品名およびサービス名称は各会社の商標または登録商標です。記載内容は2019年1月現在のものです。記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



株式会社トヨタシステムズ 営業本部

TEL : 050-3142-7889 Mail : helpdesk01@tns.toyotasystems.com

URL : <https://www.toyotasystems.com>



2019年第1版